



「善循環の輪質疑応答エッセンス集」 (広報担当 大山)

放射能対策のために、効果の高いEM活性液の作り方の問い合わせを多くいただいております。

< 質問概要 >

- ① 比嘉教授の放射能対策として、農地へ50-100L/10aに光合成細菌を強化したEM活性液を施用とあるが、どのように作ったらよいでしょうか？
- ② EM活性液の容器に光を当てておれば、光合成細菌を強化できるのでしょうか？

< 比嘉先生からのコメント >

- ① 「光合成細菌強化EM活性液」を作るには、通常使うEM1の半分の量のEM3を加えて活性化してください。一段と強化したい場合には、このようにして作った活性液に、さらにEM3を3-5%加えてください。
- ② はい、その通りです。

「EM災害復興プロジェクトチームの支援状況（5月4日現在）」

全国各地から続々と、支援の申し出がきており、被災地の要請とのマッチングで効果が出始めており、今後の支援体制の在り方が固まりつつあります。まだまだ充分ではありませんので、引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

・岩手県

- ① Uネット岩手がEMの集積・配布拠点となり、各被災地の学校・保育園の消臭対策を実施中。特に、山田町は行政の積極的な応援体制が功を奏している。
- ② 被災地の行政にはEMでの災害対策関連資料一式を配布し、理解を深めている。
- ③ 学校プールを管理する自衛隊へEMの説明をする予定。
- ④ Uネット岩手がホワイトマックス、茨城県の緑の会、奈良県の後藤世話人、三重県の朝明精工、紫波町の竹田一夫氏、八幡平市の畠山英夫氏、盛岡市の黒沢春子氏・坂本江美氏からEM資材の提供を受けた。

・宮城県

- ① お笑い芸人のテンツクマンが大崎市を中心にEMでの現地支援を続行中。
- ② 石巻市の斉藤義樹氏が地域のEMの集積・配布拠点となり、SPCの平野勝洋氏、京都府の吉弥氏や田中功氏からEM資材の提供を受けた。
- ③ セー浜町の衛生状態改善のため、大阪府の岸氏・三重野氏からEM資材が提供された。
- ④ 気仙沼市の足利英紀氏が市長の了解を得て避難所トイレの消臭等衛生状況の改善作業を実施中。にいがたグリーンネットのボランティアが足利氏と協働している。
- ⑤ 多賀城市の仙塩総合病院からEMでの消臭を希望、小林世話人が5・06に実施予定。

・福島県

- ① 郡山市の武藤世話人が共生かがみ、田村市教育委員会、大玉村商工会、もとみや、エコクラブ伊達、EMネット、中条商会とともに避難所等の環境改善を実施中。
- ② 幕田氏がEMで浜通り地域の農産物の放射能対策を模索中。
- ③ 福島市の福島大学附属中学校で放射能対策をEMでやりたいとのことなので協力する予定。

・その他

- ① 多くの方々からボカシ、活性液、の提供申し出がありますが、申し訳ないのですがスペースの関係で紹介しきれません。
- ② ボランティアについても、現地の状況を把握しながら、順次、受け入れ先との調整を進めていますので、今後もお申し出ください。

支援金のご協力ありがとうございます。 60件で約14,020,000円となりました。
ゆうちょ銀行：00130-2-338341 名義：NPO法人地球環境共生ネットワーク